





世界經濟展望

米棉公報

アメリカ農務省は十月一日調査の新棉豫想を千四百二十二萬五千...

米國大統領演説

アメリカ大統領フーヴァー氏は十月四日デモインにおける選挙演説中「去る二月緊急金融擴張法の...

アメリカ

大統領選挙と

經濟界影響

景氣を直してやる——これが現在アメリカ國民に最もアビルする題目である。次期大統領選挙を控えた共和、民主兩黨の政綱も...

株式及び金融市場影響

若し民主黨が勝てば 共和黨はその組織の當初より北部新興工業家の利益を代表するものであり、その後進的に發展した...

フランス公債借替

フランス政府の公債低利大借替は十月五日申込みを締切つた。借替額八百十億フランに對し償還申込は四百五十億フランにすぎず...

英紡賃銀引下

イギリス紡績聯合會は十月十七日現在では大資本を背景とすることは共和黨と殆ど擇ぶところは...

ドイツ失業率

ドイツ政府の發表によると九月末現在のドイツ失業率は五百二十萬人である。本年二月の六百二十萬人を漸減した。

赤字

「ニューヨーク州知事はアメリカが過激にして破壊的なるデフレーションに悩まふあることを知らないのであるか。余の意見を以てすれば現下の最大經濟問題...

産業

三分の二は數百といふ少數の會社に集中され、これ等の會社の支配權は僅々五千人足らずの個人の手に握られてゐる。わが國民の貯蓄の半分以上は株式社債に投資せられ、而もこれら證券は株式市場の玩弄物とされ...

ウオ

しかし一部には表面向きは大きなことをいつてもうせ大したことはなかつたかをどうせ大したものもある。一方通貨制度にはどういふ影響を及ぼすかを見るに、兩者共に「Sound dollar, no inflation」を叫んでゐる。共和黨は黨として金本位の維持を主張して居り、フーヴァーはその指名受諾演説に於て「健全なる通貨に對する吾人...

國際政治日誌

十月二日(日) 十月三日(月) 十月四日(火) 十月五日(水) 十月六日(木) 十月七日(金) 十月八日(土)

海外

【聯盟】 リットン報告書發表される 【ソ聯】 共產黨中央委員會商工業に關する重要報告を討議。 【獨】 聯邦政府は人民委員會令を以て麥類及び畜類公營農場に關する新人民委員會の設置を公表。 【滿】 勸業院總務長官は現職を辭任し參議となるに決定。 【佛】 サイモン氏パリに於てエリオ首相と會見、軍備問題に關し協議を遂げた。 【獨】 南部地方市町村會議員選挙の結果ナチスは半数を減じ、中央、左翼兩黨は増加した。 【支】 行政院リットン報告を討議 【滿】 武蔵全權リットン報告書に關し聲明を發表。 【佛】 第四委員會に於てイギリス代表ヤング氏は一割減案を提案した。 【英】 ロンドン會議に小國側反對にイギリス自治領相トーマス、外相サイモン、藏相チエンバールン氏等は自治領省に於て英愛紛争解決の爲め協議を遂げた。 尚ほ正式會商は十四日より開始に決定。 【佛】 フランスはロンドン會議參加を回避の模様。 【支】 リットン報告書審議に外交委員會任命、委員は汪精衛、宋子文、羅文幹、朱培德、顧孟餘。 【英】 國民黨中央政治會議リットン報告を討議。 【獨】 第一回米穀委員會開會。最低基準價格は廿圓五十八錢、新米買上は二萬石と決定。 【日】 樞府リットン報告に關し對策を協議。 【意】 意見書起草の第一回委員會開會。陸軍兩省代表打合せを行ふ。 【日】 滿洲經濟統制委員會設置に内閣資源局の具體案成る。 【印】 意見書起草の爲め外、陸海三省聯合會議開會。 【八日】 各省の明年度豫算新規要求額は約十二億圓と決定。因に高橋藏相は直接國稅の増稅には反對の意向であると。

内地

【支】 外交部長羅文幹氏リットン報告を激賞した聲明書を發表。 【支】 張學良氏はリットン報告書に對する南京政府の意見書に同氏の主張を挿入すべく特別委員を組織。協議中である。 【滿】 國務院官制改正決定。總務長官は總務廳長と改稱。總務長官勸井氏は參議に、總務次長坂谷氏は總務廳長に任命さる。 【支】 外交部長謝介石氏リットン報告に對し聲明書を發表。 【支】 南京政府はドイツ政府に對しロンドン會議に参加する...

十月七日(金)

十月八日(土)



關稅と戦債問題は？

(前頁より)

先づ共和黨のいふところを開か... 關稅政策を支持して譲ら... ぬものである。われ等が... 最大の富の國內市場は先づわが... 業の労働に...

「われ」は行政機關よりの干渉... 受ける個々の物資を調査し、國... 内生産費を外國の生産費と均衡... を得しむるため關稅増賦の必要... があるを發見せば直に大統領にそ... の旨報告するを要する。

「われ」はホーレー・スミート... 關稅法の撤廢を期す。この禁止... 的高稅の結果四十餘の外國は報... 復的關稅を設け、國際經濟上... の敵對状態と貿易の破壊を來た... し、又わが工場を外國移動を...

「われ」は共和黨に比し著しく... 説くところ共和黨に比し著しく... 進歩的であるが、現實において國... 内産業金融資本の反對を押し切つて... どの程度までその主張が實現せら... れるか見物であらう。然し例の... ホーレー・スミート關稅が幾分... も引下げられるならば世界にとつ... て悪影響を與へる筈はなく、これ... を轉機として世界の關稅戦休止... の途が折かれたら、誠に同慶の至... りである。一方フーヴァー氏は民... 主黨の掲げる競争的關稅はアメリ... カの農民及び労働者をして世界の... 貧農及び低級労働と競争せしむる... ものだと反對してゐる。

即ち民主黨の政綱も戦債帳消反... 對を聲明してゐるがルーズヴェル... トはかう言ふのだ。『戦債そのものは問題でない。若... しわれらが債務國に貿易の回... 復によつて得らるる利益によつて... 支拂をなさしめる途をつけて... さへやれば、われらは戦債を... 棒引にする必要はないのだ。共... 和黨は一方に於て支拂を不可能... ならしめる方法をとりながら、... 他方に於て支拂を要求するとい... ふ撞着を敢てしてゐる。わが黨... は戦債の支拂を要求する。然し... 同時に關稅引下げ並に貿易の回... 復によつて支拂の途を講じてや... るのだ。』

日本への影響は？

即ち自國は高關稅をめぐ... らして、他國に多く買は... せやうといふ矛盾は民主黨がう... めて逆手をとつてゐる。

世界の通商は暫く現状を続ける... のと見ねばならぬ。一、戦債は一才負けさうにないが... この問題と軍縮問題とが相絡ん... で國際外交に一波瀾あらう。

「われ」は共和黨のいふところを開か... ぬものである。われ等が... 最大の富の國內市場は先づわが... 業の労働に...

「われ」は共和黨に比し著しく... 説くところ共和黨に比し著しく... 進歩的であるが、現實において國... 内産業金融資本の反對を押し切つて... どの程度までその主張が實現せら... れるか見物であらう。然し例の... ホーレー・スミート關稅が幾分... も引下げられるならば世界にとつ... て悪影響を與へる筈はなく、これ... を轉機として世界の關稅戦休止... の途が折かれたら、誠に同慶の至... りである。一方フーヴァー氏は民... 主黨の掲げる競争的關稅はアメリ... カの農民及び労働者をして世界の... 貧農及び低級労働と競争せしむる... ものだと反對してゐる。

國際經濟日誌

十月二日(日) 勞農聯邦共產黨... 中央委員會總會閉會、重工業人... 民委員部その他の報告を決議に... より承認す。

十月三日(月) リットン報告の... 發表により米日爲替は前日より... ドル二十五セント暴落。

十月四日(火) アメリカ大統領... フーヴァー氏はデモインにおい... て選挙演説を行ひ財政政策の成功... を高調す。

に寄付いたが午前引際には二十... 三ドル八分七厘りに低落。

十月五日(水) 大阪商工會議所... 支那棉花商人十四名が湖北省で... 共產軍のため處殺さる。

十月六日(木) 内閣資源局に於... て日滿産業經濟の統制について... 具體案を決定。



# 共和黨財政策

## 「フーヴァー氏農民」

### 「離反阻止に努む」

デモイン(アイオワ州) 十月四日(火)

大統領選挙を間近に控へ、アメリカ中西部諸州において負債の重圧に苦しむ農民が共和黨から離反し、民主黨に奔らんとする趨勢を示すに至つた。共和黨側はこれを阻止せんがため今や必死の努力を傾注し、大統領フーヴァー氏自身當地に出馬して本日の演説を試み、共和黨に對する農民の反感緩和に努むるところがあつた。しかしこれより先農民群衆が當地に集合、フーヴァー氏排斥の示威運動を行ふ等共和黨の選挙形勢容易に變遷を許さぬものがある。デモインにおけるフーヴァー氏演説の要旨は左の如くである。

「予は不景氣退治のため極力努力を續けて来たが現下の不景氣は主として往年の世界大戦及びヨーロッパ各國に漲る國家主義運動及び」

「財界不安」に基くものである。これがため本年の初めアメリカの實業界には財政恐慌状態を見るに至り、財政長官は去る二月「緊急金融擴張法案」の實施直前に對しアメリカは最早二週間に金本位制を維持し得ない旨警告するところであつた。

右は外國筋がアメリカ國內の預金を急激に引出し始めたからである。しかし政府の處置宜しきを得てアメリカの信用は回復し二億七千五百萬ドルの金が海外から再び流入し、且つ民間の死藏金十五億ドルの内二億五千萬ドルは再び銀行に戻り、それと同時に實業界の就職状態、農産品の價格及び株式相場も著しく改善されたのであつた。職債の年賦受取額をアメリカの農産物に對する海外市場擴張に資する

の崩落を演じた。而もこの崩落は理由づける程の特別の悪材料もなかつたのであるが、四日デモインで行はれたフーヴァー大統領の選挙演説中餘り建設的な政策も見出せなかつたことが市場に失望を與へたのは事實と見られてゐる。

### 食糧供給不足

リガ十月六日(木)

サヴェエト聯邦の各主要産業中心地に於ては食糧品の供給が最近數週間に於ける困難を加へるに至つた。その主要原因は分配組織の混亂によるもので、農民が市場に對する農産物の出荷を嫌つてゐるためである。これは主として衣服や諸道具その他の必需品を輸入することが出来ないためであるが一つには投機師や仲買人に對する當局の彈壓に脅えてゐるためである。レーニンградにおいては幼児に對する牛乳の供給すら不規則且つ不十分で、各食料配給機關は今やバターも鶏卵も肉類も三ヶ月以前の配給量の三分の一しか配給してゐない。公設品價格も今春よりは七、八倍に騰貴してゐる品物すら多い。

### 株式市場は

演説内容に失望

ニューヨーク十月五日(水) 本日のニューヨーク株式市場は買物殺到のため一ドル乃至七ドル動及び

## 産業報告決議

### 勞農聯邦共産黨

#### 中央委員會總會開催

モスクワ十月二日(日) 勞農聯邦共産黨中央委員會總會は去る九月二十八日より十月二日まで五日間に亘り、モスクワにおいて舉行された。今回の總會において左の如く各人民委員部並びに消費組合中央同盟よりの報告を討議し、決議をもつてそれぞれ承認した。

一、勞農聯邦の國內商業に關する消費組合中央同盟及び配給人民委員部の報告。  
一、一般生活必需品の生産に關する重要な發展を遂げたこと。

一、コークス工業は新たに大改良が加へられ、四百萬トンの製造能力を有する新コークス製造装置十七基操業を開始し、且つ外に百七十萬トンの製造能力を有するもの六基も近く操業を開始せんとしつつある。

### 日常必需品生産に關する決議

一、日常必需品の生産は都市と農村地方の密接なる連絡を鞏固にするに於て政治的に極めて重要なこと。  
一、この重要な政治的事業の確立のため國內産業化と經濟的獨立に關する黨の一般方針の實行を全般的に進捗せしめ、且つ又重工業の復活とその技術的改造につき最も重要な成功を期すること。

一、我が重工業は既に決定的成功を遂げその今後の發展と大衆消費物品を生産する各種新工業の勃興のため確乎たる基礎を築き上げたこと。  
一、輕工業(綿布、毛織物、編物硝子、陶磁器、皮革、履物)人民委員より本年上半期に於て各

市場に引渡したる日常必需品は昨年の同期に比し二八・五%の増加を示した。本年一月より八月までの八ヶ月間に本年度日常必需品生産高の八八・四%が既に製造済となつたこと。  
一、重工業人民委員より本年上半期に於て配付せられた日常必需品は左の如くなること。

一、工業組合における日常必需品生産は本年上半期に於て豫定の九三・三%を製造したつたこと。この外數量並に品質とも豫定計畫通り完全に作り上げるやうな決議するところであつた。

一、我が重工業は既に決定的成功を遂げその今後の發展と大衆消費物品を生産する各種新工業の勃興のため確乎たる基礎を築き上げたこと。  
一、輕工業(綿布、毛織物、編物硝子、陶磁器、皮革、履物)人民委員より本年上半期に於て各

市場に引渡したる日常必需品は昨年の同期に比し二八・五%の増加を示した。本年一月より八月までの八ヶ月間に本年度日常必需品生産高の八八・四%が既に製造済となつたこと。  
一、重工業人民委員より本年上半期に於て配付せられた日常必需品は左の如くなること。

一、工業組合における日常必需品生産は本年上半期に於て豫定の九三・三%を製造したつたこと。この外數量並に品質とも豫定計畫通り完全に作り上げるやうな決議するところであつた。

近の發達は著しきものがあり、國內商業組織は非常なる發達を遂げその取引高も大に増進するに至つた。國內小賣商業の發達に關し黨中央委員會が發表した決議の實現を期するため配給人民委員部並びに消費組合中央同盟が一九三二年度において新規開店した店舗賣店等はその數五萬に達した。

### 石炭産額激増

モスクワ十月五日(水)

サヴェエト聯邦各炭坑の一九三二年一月以降九月三十日現在における石炭産額は總計四千六百八十一萬三千トンに達した。前年度同期九月間の産額に比し一割九分五厘の増進である。

「自由國がイギリス帝國內の一員として残留するか否かの問題は起つて居らず、従つてこれはイギリス本國との交渉中に問題となつてゐない。」

「自由國がイギリス帝國內の一員として残留するか否かの問題は起つて居らず、従つてこれはイギリス本國との交渉中に問題となつてゐない。」

「自由國がイギリス帝國內の一員として残留するか否かの問題は起つて居らず、従つてこれはイギリス本國との交渉中に問題となつてゐない。」

「自由國がイギリス帝國內の一員として残留するか否かの問題は起つて居らず、従つてこれはイギリス本國との交渉中に問題となつてゐない。」

「自由國がイギリス帝國內の一員として残留するか否かの問題は起つて居らず、従つてこれはイギリス本國との交渉中に問題となつてゐない。」

「自由國がイギリス帝國內の一員として残留するか否かの問題は起つて居らず、従つてこれはイギリス本國との交渉中に問題となつてゐない。」

一、總會は精煉工場を急速なる完成と金屬生産の増加に一九三三年度の生産及び建設計畫の絶對的實現を期する目的をもつて種々具體的方法を講じたが、就中新式工場完成までの間當分舊工場に一層の注意を加えてこれを活用し、熟練職工等を利用して、その設備を極度まで利用するを必要と認む。

### 再開に決定

土地年賦金審議

本日午前アイルランド自由國首相デ・ヴァレラ氏と自治領相ジェ・エイチ・トーマス氏との間に行はれた會見の結果、英愛紛争勃發以來アイルランド自由國政府が留保してゐる土地賠償年金その他の資金に關し十月十四日よりロンドンに於て英愛兩國政府間に交渉を開始するに意見の一致をみた。

一、總會は精煉工場を急速なる完成と金屬生産の増加に一九三三年度の生産及び建設計畫の絶對的實現を期する目的をもつて種々具體的方法を講じたが、就中新式工場完成までの間當分舊工場に一層の注意を加えてこれを活用し、熟練職工等を利用して、その設備を極度まで利用するを必要と認む。

一、總會は精煉工場を急速なる完成と金屬生産の増加に一九三三年度の生産及び建設計畫の絶對的實現を期する目的をもつて種々具體的方法を講じたが、就中新式工場完成までの間當分舊工場に一層の注意を加えてこれを活用し、熟練職工等を利用して、その設備を極度まで利用するを必要と認む。

一、總會は精煉工場を急速なる完成と金屬生産の増加に一九三三年度の生産及び建設計畫の絶對的實現を期する目的をもつて種々具體的方法を講じたが、就中新式工場完成までの間當分舊工場に一層の注意を加えてこれを活用し、熟練職工等を利用して、その設備を極度まで利用するを必要と認む。

一、總會は精煉工場を急速なる完成と金屬生産の増加に一九三三年度の生産及び建設計畫の絶對的實現を期する目的をもつて種々具體的方法を講じたが、就中新式工場完成までの間當分舊工場に一層の注意を加えてこれを活用し、熟練職工等を利用して、その設備を極度まで利用するを必要と認む。

一、總會は精煉工場を急速なる完成と金屬生産の増加に一九三三年度の生産及び建設計畫の絶對的實現を期する目的をもつて種々具體的方法を講じたが、就中新式工場完成までの間當分舊工場に一層の注意を加えてこれを活用し、熟練職工等を利用して、その設備を極度まで利用するを必要と認む。

一、總會は精煉工場を急速なる完成と金屬生産の増加に一九三三年度の生産及び建設計畫の絶對的實現を期する目的をもつて種々具體的方法を講じたが、就中新式工場完成までの間當分舊工場に一層の注意を加えてこれを活用し、熟練職工等を利用して、その設備を極度まで利用するを必要と認む。

一、總會は精煉工場を急速なる完成と金屬生産の増加に一九三三年度の生産及び建設計畫の絶對的實現を期する目的をもつて種々具體的方法を講じたが、就中新式工場完成までの間當分舊工場に一層の注意を加えてこれを活用し、熟練職工等を利用して、その設備を極度まで利用するを必要と認む。

### 非聯盟

各國も招請

「開催地はロンドンに決定か」  
ジュネーヴ 十月三日(月) ロザンヌ賠償會議の決議を完成すべく國際聯盟主催の下に開かれる世界經濟會議の開催地はジュネーヴとロンドンに別れてゐるが、同會議準備委員會の意見は大體ロンドンに開かれるであらうといふことになつてゐる。但し開催期は未だ決定を見るに至らぬ。入各國外に非聯盟國たるアメリカを始め勞農ロシア、エクアドル、チリ、ブラジル、コスタリカ、アフガニスタン、ダンテツヒ自由市等を招請するに決定した。

一、總會は精煉工場を急速なる完成と金屬生産の増加に一九三三年度の生産及び建設計畫の絶對的實現を期する目的をもつて種々具體的方法を講じたが、就中新式工場完成までの間當分舊工場に一層の注意を加えてこれを活用し、熟練職工等を利用して、その設備を極度まで利用するを必要と認む。

一、總會は精煉工場を急速なる完成と金屬生産の増加に一九三三年度の生産及び建設計畫の絶對的實現を期する目的をもつて種々具體的方法を講じたが、就中新式工場完成までの間當分舊工場に一層の注意を加えてこれを活用し、熟練職工等を利用して、その設備を極度まで利用するを必要と認む。

一、總會は精煉工場を急速なる完成と金屬生産の増加に一九三三年度の生産及び建設計畫の絶對的實現を期する目的をもつて種々具體的方法を講じたが、就中新式工場完成までの間當分舊工場に一層の注意を加えてこれを活用し、熟練職工等を利用して、その設備を極度まで利用するを必要と認む。

一、總會は精煉工場を急速なる完成と金屬生産の増加に一九三三年度の生産及び建設計畫の絶對的實現を期する目的をもつて種々具體的方法を講じたが、就中新式工場完成までの間當分舊工場に一層の注意を加えてこれを活用し、熟練職工等を利用して、その設備を極度まで利用するを必要と認む。

一、總會は精煉工場を急速なる完成と金屬生産の増加に一九三三年度の生産及び建設計畫の絶對的實現を期する目的をもつて種々具體的方法を講じたが、就中新式工場完成までの間當分舊工場に一層の注意を加えてこれを活用し、熟練職工等を利用して、その設備を極度まで利用するを必要と認む。

一、總會は精煉工場を急速なる完成と金屬生産の増加に一九三三年度の生産及び建設計畫の絶對的實現を期する目的をもつて種々具體的方法を講じたが、就中新式工場完成までの間當分舊工場に一層の注意を加えてこれを活用し、熟練職工等を利用して、その設備を極度まで利用するを必要と認む。







### ロンドン

#### 株式・商品市況

十月第一週

本日のロンドン証券市場は、トロン報告発表で日本公債が下落した以外、格別特記すべき変化はないが、人気が一般に鈍状で、優等證券類は新規規債の噂を入れて軟調を呈してゐる。

#### △商品相場軟調▽

本日のロンドン株式市場は取引概して閑散ながら、配当は引際一段と見直された。これは軍備均等問題に絡まる佛獨間の緊争解決に新たな努力が拂はるべしとの噂が立つたためである。

アメリカ市場の影響を受けて概して軟調であった。賣手も買手もアイオワにおけるフーズ・グレート大統領の演説を待つて手控えてゐる。

#### △邦債急反撥▽

四日デモインで行はれたアメリカ大統領フーズ・グレート氏の演説が一般に失望を與へた結果、ロンドン商品市場は取引依然少量に限定された。小麦はシカゴ市場低落の報を入れて特に軟調を呈した。

#### △公債強調調▽

本日のロンドン株式市場では、ラックブルにおけるチェンバール蔵相の樂觀的演説を移して政府公債額及びインド公債が強調を呈した。しかしそれ以外は大した変化もなかつた。

#### △小麦及亞麻仁▽

商品市場は概して鈍状。尤も砂糖は硬りしてゐた。これはアメリカ強調を移して買物が現はれたためである。ジュートは賣物引續き殺到で引地んだ。

商品市場は概して閑散ながら、小麦及び亞麻仁はアルゼンチンに於ける植付反別増加の報を入れて軟化した。

#### △公債強調調▽

本日のロンドン株式市場では、ラックブルにおけるチェンバール蔵相の樂觀的演説を移して政府公債額及びインド公債が強調を呈した。しかしそれ以外は大した変化もなかつた。

#### △小麦及亞麻仁▽

商品市場は概して鈍状。尤も砂糖は硬りしてゐた。これはアメリカ強調を移して買物が現はれたためである。ジュートは賣物引續き殺到で引地んだ。

## 株式

### ニューヨーク株式市況

本日のニューヨーク株式市場は、市況は週初め頗る閑散、相場も動きも極めて小幅であつた。然し

## フランスの公債借替大成功

パリ十月五日(水) 約八百五十億フランの巨額に達するフランス政府の公債借替額は、最終日の五日発表されたが、右によれば、借替額 一、〇〇〇億フラン、償還申出額 四、五〇〇億フランである。但し新規應募申込額は既に三十億フランに達する故、結局政府よりの實際現金償還額は僅かに十四億フラン、即ち借替額の一八億五毛に過ぎぬことになる。

### 銀行支拂停止

ベルリン十月六日(木) 過去七十年以上の歴史を有するハンブルグ著名の銀行業者アンス・シュレーダー商會は本日支拂を停止した。原因は多額の土地貸付が一部回収不能に陥つたためである。この結果ドイツの對外商業債務に關する國際協定に基く債務履行は不可能となつた。因に同商會にはイギリス及びアメリカ銀行の資本が入つてゐる。

### 公債借替大成功

パリ十月五日(水) 約八百五十億フランの巨額に達するフランス政府の公債借替額は、最終日の五日発表されたが、右によれば、借替額 一、〇〇〇億フラン、償還申出額 四、五〇〇億フランである。但し新規應募申込額は既に三十億フランに達する故、結局政府よりの實際現金償還額は僅かに十四億フラン、即ち借替額の一八億五毛に過ぎぬことになる。

## アメリカ九月中の手形交換高

ニューヨーク十月八日(土) ファイナンシャル・クロニクル誌調査、九月中のアメリカ手形交換高は左の通りである。

年	九月	前月	前年同月
一九二二年	三、五五	三、三三	三、三三
一九二一年	三、三三	三、一五	三、一五
一九二〇年	三、一五	二、九七	二、九七
一九一九年	二、九七	二、七九	二、七九
一九一八年	二、七九	二、六一	二、六一
一九一七年	二、六一	二、四三	二、四三
一九一六年	二、四三	二、一五	二、一五
一九一五年	二、一五	一、八七	一、八七
一九一四年	一、八七	一、五九	一、五九
一九一三年	一、五九	一、三一	一、三一
一九一二年	一、三一	一、〇三	一、〇三
一九一一年	一、〇三	〇、七五	〇、七五
一九一〇年	〇、七五	〇、四七	〇、四七
一九〇九年	〇、四七	〇、一九	〇、一九
一九〇八年	〇、一九	〇、七一	〇、七一
一九〇七年	〇、七一	〇、四三	〇、四三
一九〇六年	〇、四三	〇、一五	〇、一五
一九〇五年	〇、一五	〇、八七	〇、八七
一九〇四年	〇、八七	〇、五九	〇、五九
一九〇三年	〇、五九	〇、三一	〇、三一
一九〇二年	〇、三一	〇、〇三	〇、〇三
一九〇一年	〇、〇三	〇、七五	〇、七五
一九〇〇年	〇、七五	〇、四七	〇、四七
一九一九年	〇、四七	〇、一九	〇、一九
一九一八年	〇、一九	〇、七一	〇、七一
一九一七年	〇、七一	〇、四三	〇、四三
一九一六年	〇、四三	〇、一五	〇、一五
一九一五年	〇、一五	〇、八七	〇、八七
一九一四年	〇、八七	〇、五九	〇、五九
一九一三年	〇、五九	〇、三一	〇、三一
一九一二年	〇、三一	〇、〇三	〇、〇三
一九一一年	〇、〇三	〇、七五	〇、七五
一九一〇年	〇、七五	〇、四七	〇、四七
一九〇九年	〇、四七	〇、一九	〇、一九
一九〇八年	〇、一九	〇、七一	〇、七一
一九〇七年	〇、七一	〇、四三	〇、四三
一九〇六年	〇、四三	〇、一五	〇、一五
一九〇五年	〇、一五	〇、八七	〇、八七
一九〇四年	〇、八七	〇、五九	〇、五九
一九〇三年	〇、五九	〇、三一	〇、三一
一九〇二年	〇、三一	〇、〇三	〇、〇三
一九〇一年	〇、〇三	〇、七五	〇、七五
一九〇〇年	〇、七五	〇、四七	〇、四七
一九一九年	〇、四七	〇、一九	〇、一九
一九一八年	〇、一九	〇、七一	〇、七一
一九一七年	〇、七一	〇、四三	〇、四三
一九一六年	〇、四三	〇、一五	〇、一五
一九一五年	〇、一五	〇、八七	〇、八七
一九一四年	〇、八七	〇、五九	〇、五九
一九一三年	〇、五九	〇、三一	〇、三一
一九一二年	〇、三一	〇、〇三	〇、〇三
一九一一年	〇、〇三	〇、七五	〇、七五
一九一〇年	〇、七五	〇、四七	〇、四七
一九〇九年	〇、四七	〇、一九	〇、一九
一九〇八年	〇、一九	〇、七一	〇、七一
一九〇七年	〇、七一	〇、四三	〇、四三
一九〇六年	〇、四三	〇、一五	〇、一五
一九〇五年	〇、一五	〇、八七	〇、八七
一九〇四年	〇、八七	〇、五九	〇、五九
一九〇三年	〇、五九	〇、三一	〇、三一
一九〇二年	〇、三一	〇、〇三	〇、〇三
一九〇一年	〇、〇三	〇、七五	〇、七五
一九〇〇年	〇、七五	〇、四七	〇、四七
一九一九年	〇、四七	〇、一九	〇、一九
一九一八年	〇、一九	〇、七一	〇、七一
一九一七年	〇、七一	〇、四三	〇、四三
一九一六年	〇、四三	〇、一五	〇、一五
一九一五年	〇、一五	〇、八七	〇、八七
一九一四年	〇、八七	〇、五九	〇、五九
一九一三年	〇、五九	〇、三一	〇、三一
一九一二年	〇、三一	〇、〇三	〇、〇三
一九一一年	〇、〇三	〇、七五	〇、七五
一九一〇年	〇、七五	〇、四七	〇、四七
一九〇九年	〇、四七	〇、一九	〇、一九
一九〇八年	〇、一九	〇、七一	〇、七一
一九〇七年	〇、七一	〇、四三	〇、四三
一九〇六年	〇、四三	〇、一五	〇、一五
一九〇五年	〇、一五	〇、八七	〇、八七
一九〇四年	〇、八七	〇、五九	〇、五九
一九〇三年	〇、五九	〇、三一	〇、三一
一九〇二年	〇、三一	〇、〇三	〇、〇三
一九〇一年	〇、〇三	〇、七五	〇、七五
一九〇〇年	〇、七五	〇、四七	〇、四七
一九一九年	〇、四七	〇、一九	〇、一九
一九一八年	〇、一九	〇、七一	〇、七一
一九一七年	〇、七一	〇、四三	〇、四三
一九一六年	〇、四三	〇、一五	〇、一五
一九一五年	〇、一五	〇、八七	〇、八七
一九一四年	〇、八七	〇、五九	〇、五九
一九一三年	〇、五九	〇、三一	〇、三一
一九一二年	〇、三一	〇、〇三	〇、〇三
一九一一年	〇、〇三	〇、七五	〇、七五
一九一〇年	〇、七五	〇、四七	〇、四七
一九〇九年	〇、四七	〇、一九	〇、一九
一九〇八年	〇、一九	〇、七一	〇、七一
一九〇七年	〇、七一	〇、四三	〇、四三
一九〇六年	〇、四三	〇、一五	〇、一五
一九〇五年	〇、一五	〇、八七	〇、八七
一九〇四年	〇、八七	〇、五九	〇、五九
一九〇三年	〇、五九	〇、三一	〇、三一
一九〇二年	〇、三一	〇、〇三	〇、〇三
一九〇一年	〇、〇三	〇、七五	〇、七五
一九〇〇年	〇、七五	〇、四七	〇、四七
一九一九年	〇、四七	〇、一九	〇、一九
一九一八年	〇、一九	〇、七一	〇、七一
一九一七年	〇、七一	〇、四三	〇、四三
一九一六年	〇、四三	〇、一五	〇、一五
一九一五年	〇、一五	〇、八七	〇、八七
一九一四年	〇、八七	〇、五九	〇、五九
一九一三年	〇、五九	〇、三一	〇、三一
一九一二年	〇、三一	〇、〇三	〇、〇三
一九一一年	〇、〇三	〇、七五	〇、七五
一九一〇年	〇、七五	〇、四七	〇、四七
一九〇九年	〇、四七	〇、一九	〇、一九
一九〇八年	〇、一九	〇、七一	〇、七一
一九〇七年	〇、七一	〇、四三	〇、四三
一九〇六年	〇、四三	〇、一五	〇、一五
一九〇五年	〇、一五	〇、八七	〇、八七
一九〇四年	〇、八七	〇、五九	〇、五九
一九〇三年	〇、五九	〇、三一	〇、三一
一九〇二年	〇、三一	〇、〇三	〇、〇三
一九〇一年	〇、〇三	〇、七五	〇、七五
一九〇〇年	〇、七五	〇、四七	〇、四七
一九一九年	〇、四七	〇、一九	〇、一九
一九一八年	〇、一九	〇、七一	〇、七一
一九一七年	〇、七一	〇、四三	〇、四三
一九一六年	〇、四三	〇、一五	〇、一五
一九一五年	〇、一五	〇、八七	〇、八七
一九一四年	〇、八七	〇、五九	〇、五九
一九一三年	〇、五九	〇、三一	〇、三一
一九一二年	〇、三一	〇、〇三	〇、〇三
一九一一年	〇、〇三	〇、七五	〇、七五
一九一〇年	〇、七五	〇、四七	〇、四七
一九〇九年	〇、四七	〇、一九	〇、一九
一九〇八年	〇、一九	〇、七一	〇、七一
一九〇七年	〇、七一	〇、四三	〇、四三
一九〇六年	〇、四三	〇、一五	〇、一五
一九〇五年	〇、一五	〇、八七	〇、八七
一九〇四年	〇、八七	〇、五九	〇、五九
一九〇三年	〇、五九	〇、三一	〇、三一
一九〇二年	〇、三一	〇、〇三	〇、〇三
一九〇一年	〇、〇三	〇、七五	〇、七五
一九〇〇年	〇、七五	〇、四七	〇、四七
一九一九年	〇、四七	〇、一九	〇、一九
一九一八年	〇、一九	〇、七一	〇、七一
一九一七年	〇、七一	〇、四三	〇、四三
一九一六年	〇、四三	〇、一五	〇、一五
一九一五年	〇、一五	〇、八七	〇、八七
一九一四年	〇、八七	〇、五九	〇、五九
一九一三年	〇、五九	〇、三一	〇、三一
一九一二年	〇、三一	〇、〇三	〇、〇三
一九一一年	〇、〇三	〇、七五	〇、七五
一九一〇年	〇、七五	〇、四七	〇、四七
一九〇九年	〇、四七	〇、一九	〇、一九
一九〇八年	〇、一九	〇、七一	〇、七一
一九〇七年	〇、七一	〇、四三	〇、四三
一九〇六年	〇、四三	〇、一五	〇、一五
一九〇五年	〇、一五	〇、八七	〇、八七
一九〇四年	〇、八七	〇、五九	〇、五九
一九〇三年	〇、五九	〇、三一	〇、三一
一九〇二年	〇、三一	〇、〇三	〇、〇三
一九〇一年	〇、〇三	〇、七五	〇、七五
一九〇〇年	〇、七五	〇、四七	〇、四七
一九一九年	〇、四七	〇、一九	〇、一九
一九一八年	〇、一九	〇、七一	〇、七一
一九一七年	〇、七一	〇、四三	〇、四三
一九一六年	〇、四三	〇、一五	〇、一五
一九一五年	〇、一五	〇、八七	〇、八七
一九一四年	〇、八七	〇、五九	〇、五九
一九一三年	〇、五九	〇、三一	〇、三一
一九一二年	〇、三一	〇、〇三	〇、〇三
一九一一年	〇、〇三	〇、七五	〇、七五
一九一〇年	〇、七五	〇、四七	〇、四七
一九〇九年	〇、四七	〇、一九	〇、一九
一九〇八年	〇、一九	〇、七一	〇、七一
一九〇七年	〇、七一	〇、四三	〇、四三
一九〇六年	〇、四三	〇、一五	〇、一五
一九〇五年	〇、一五	〇、八七	〇、八七
一九〇四年	〇、八七	〇、五九	〇、五九
一九〇三年	〇、五九	〇、三一	〇、三一
一九〇二年	〇、三一	〇、〇三	〇、〇三
一九〇一年	〇、〇三	〇、七五	〇、七五
一九〇〇年	〇、七五	〇、四七	〇、四七
一九一九年	〇、四七	〇、一九	〇、一九
一九一八年	〇、一九	〇、七一	〇、七一
一九一七年	〇、七一	〇、四三	〇、四三
一九一六年	〇、四三	〇、一五	〇、一五
一九一五年	〇、一五	〇、八七	〇、八七
一九一四年	〇、八七	〇、五九	〇、五九
一九一三年	〇、五九	〇、三一	〇、三一
一九一二年	〇、三一	〇、〇三	〇、〇三
一九一一年	〇、〇三	〇、七五	〇、七五
一九一〇年	〇、七五	〇、四七	〇、四七
一九〇九年	〇、四七	〇、一九	〇、一九
一九〇八年	〇、一九	〇、七一	〇、七一
一九〇七年	〇、七一	〇、四三	〇、四三
一九〇六年	〇、四三	〇、一五	〇、一五
一九〇五年	〇、一五	〇、八七	〇、八七
一九〇四年	〇、八七	〇、五九	〇、五九
一九〇三年	〇、五九	〇、三一	〇、三一
一九〇二年	〇、三一	〇、〇三	〇、〇三
一九〇一年	〇、〇三	〇、七五	〇、七五
一九〇〇年	〇、七五	〇、四七	〇、四七
一九一九年	〇、四七	〇、一九	〇、一九
一九一八年	〇、一九	〇、七一	〇、七一
一九一七年	〇、七一	〇、四三	〇、四三
一九一六年	〇、四三	〇、一五	〇、一五
一九一五年	〇、一五	〇、八七	〇、八七
一九一四年	〇、八七	〇、五九	〇、五九
一九一三年	〇、五九	〇、三一	〇、三一
一九一二年	〇、三一	〇、〇三	〇、〇三
一九一一年	〇、〇三	〇、七五	〇、七五
一九一〇年	〇、七五	〇、四七	〇、四七
一九〇九年	〇、四七	〇、一九	〇、一九
一九〇八年	〇、一九	〇、七一	〇、七一
一九〇七年	〇、七一	〇、四三	〇、四三
一九〇六年	〇、四三	〇、一五	〇、一五
一九〇五年	〇、一五	〇、八七	〇、八七
一九〇四年	〇、八七	〇、五九	〇、五九
一九〇三年	〇、五九	〇、三一	〇、三一
一九〇二年	〇、三一	〇、〇三	〇、〇三
一九〇一年	〇、〇三	〇、七五	〇、七五
一九〇〇年	〇、七五	〇、四七	〇、四七
一九一九年	〇、四七	〇、一九	〇、一九
一九一八年	〇、一九	〇、七一	〇、七一
一九一七年	〇、七一	〇、四三	〇、四三
一九一六年	〇、四三	〇、一五	〇、一五
一九一五年	〇、一五	〇、八七	〇、八七
一九一四年	〇、八七	〇、五九	〇、五九
一九一三年	〇、五九	〇、三一	〇、三一
一九一二年	〇、三一	〇、〇三	〇、〇三
一九一一年	〇、〇三	〇、七五	〇、七五
一九一〇年	〇、七五	〇、四七	〇、四七
一九〇九年	〇、四七	〇、一九	〇、一九
一九〇八年	〇、一九	〇、七一	〇、七一
一九〇七年	〇、七一	〇、四三	〇、四三
一九〇六年	〇、四三	〇、一五	〇、一五
一九〇五年	〇、一五	〇、八七	〇、八七
一九〇四年	〇、八七	〇、五九	〇、五九
一九〇三年	〇、五九	〇、三一	〇、三一
一九〇二年	〇、三一	〇、〇三	〇、〇三
一九〇一年	〇、〇三	〇、七五	〇、七五
一九〇〇年	〇、七五	〇、四七	〇、四七
一九一九年	〇、四七	〇、一九	〇、一九
一九一八年	〇、一九	〇、七一	〇、七一
一九一七年	〇、七一	〇、四三	〇、四三
一九一六年			







(昭和七年十月二日—八日發稿)

### リヴァプール 棉花市況

現物市場は氣配良好、商内も概して良好であつた。定期はアメリカ農務省米棉公報発表待ちで商内沈静であつた。産地の天候情報は依然不良なるも相場は終始小さかつた。エジプト棉はエジプト政府の減反決定に拘らず氣配頭重を呈し、買氣も多少はなかつた。尙本日はアメリカ農務省の公報発表前米棉は十ポイント下方放れたが、同公報発表後は更に十六乃至十九ポイント下方落した。

### イギリス九月中の棉花引取高

九月中のイギリス紡績棉花引取高は左の如くである。(單位千俵)

今年	一、四一五
去年同期	一、三二五
五割に制限すること決定した。	
△備考	エジプト政府は昨年九月

### ランカシア紡績部門 賃銀引下交渉決裂に終る

イギリス紡績聯合會賃銀委員會議は紡績工の賃銀引下問題について職工側と交渉中であつたが、遂に意見の一致をみるに至らず物分れとなつた。よつて右委員會議は聯合會加盟各紡績會社に對して十月十日より賃銀一割五分五厘引下げの告示をなすやう勧告せる決議を行つた。

### 生糸

因に右引下率一割五分五厘は最近實施された織布工賃引下率と同率である。これに對し職工側は七分五厘引下げを主として譲らなかつたので遂に交渉決裂となつたのである。

### 生糸市況

△廣東系取引復活  
ニューヨーク十月六日(木)  
ニューヨークにおける日本生糸が非常に安くなつた結果、支那生糸の賣物が皆無となり、ためにニューヨークにおける支那生糸相場は今春來全く名目となつてゐたが

△實施に決定  
マンチエスター十月七日(金)  
イギリス紡績聯合會が職工側の反對を押し切つて紡績工の賃銀を一割五分五厘引下げるに決したが、尙十月十七日から右を實施するに

エジプト棉	一七〇	一七〇
インド棉	一三〇	一三〇
其他	一〇七	一〇七
合計	一三〇	一三〇

サケル棉植付反別を全耕地面積の三割にその他棉花を同じく二割五分に制限する法律を公布した。最近には右法令が廢棄されるべしとの噂を傳へられてゐたが結局五割まで緩和といふことに決するのであらう。因にエジプト棉の植付期は三月頃で一九三二—三三年棉は既に植付を終り目下收穫中である。植付反別は即ち左の通りである。

一九三〇—三一年	二、〇六二、千、エ、ダ
一九三一年—三二年	一、六六二、千、エ、ダ
一九三二年—三三年	一、三六四、千、エ、ダ
一九三三年—三四年	一、〇〇〇、千、エ、ダ
合計	六、〇八八、千、エ、ダ

サケル 其他 合計  
一九三〇—三一年 二、〇六二、千、エ、ダ  
一九三一年—三二年 一、六六二、千、エ、ダ  
一九三二年—三三年 一、三六四、千、エ、ダ  
一九三三年—三四年 一、〇〇〇、千、エ、ダ  
合計 六、〇八八、千、エ、ダ

想(六百廿一萬二千カンター)に比し二百一萬七千カンターの減收である。過去の比較は左の通りである。(單位千カンター)

一九二九年	二、五三三、千、エ、ダ
一九三〇年	二、六六二、千、エ、ダ
一九三一年	二、七五九、千、エ、ダ
一九三二年	一、三六四、千、エ、ダ
一九三三年	一、〇〇〇、千、エ、ダ

望である。  
△綿糸 紡績聯合會は来る十月十日より賃銀一割五分五厘強制引下げに過ぎなかつた。

### 過去十八年十月初棉花相場

紐育	一七〇	一七〇
孟買	一三〇	一三〇
仰光	一〇七	一〇七
倫敦	一三〇	一三〇
香港	一〇七	一〇七
上海	一三〇	一三〇
天津	一〇七	一〇七
漢口	一三〇	一三〇
廣州	一〇七	一〇七
汕頭	一三〇	一三〇
廈門	一〇七	一〇七
福州	一三〇	一三〇
長沙	一〇七	一〇七
重慶	一三〇	一三〇
成都	一〇七	一〇七
昆明	一三〇	一三〇
西安	一〇七	一〇七
蘭州	一三〇	一三〇
西寧	一〇七	一〇七
迪化	一三〇	一三〇
哈密	一〇七	一〇七
喀什	一三〇	一三〇
和田	一〇七	一〇七
阿克苏	一三〇	一三〇
庫車	一〇七	一〇七
焉耆	一三〇	一三〇
吐魯番	一〇七	一〇七
鄯善	一三〇	一三〇
哈密	一〇七	一〇七
伊寧	一三〇	一三〇
塔城	一〇七	一〇七
阿勒泰	一三〇	一三〇
石河子	一〇七	一〇七
昌吉	一三〇	一三〇
阜康	一〇七	一〇七
米泉	一三〇	一三〇
奇台	一〇七	一〇七
吉木乃	一三〇	一三〇
木壩	一〇七	一〇七
鹽池	一三〇	一三〇
中寧	一〇七	一〇七
吳忠	一三〇	一三〇
同心	一〇七	一〇七
海原	一三〇	一三〇
固原	一〇七	一〇七
西吉	一三〇	一三〇
隆德	一〇七	一〇七
彭陽	一三〇	一三〇
華池	一〇七	一〇七
環縣	一三〇	一三〇
正寧	一〇七	一〇七
靈武	一三〇	一三〇
中衛	一〇七	一〇七
海原	一三〇	一三〇
固原	一〇七	一〇七
西吉	一三〇	一三〇
隆德	一〇七	一〇七
彭陽	一三〇	一三〇
華池	一〇七	一〇七
環縣	一三〇	一三〇
正寧	一〇七	一〇七
靈武	一三〇	一三〇
中衛	一〇七	一〇七
海原	一三〇	一三〇
固原	一〇七	一〇七
西吉	一三〇	一三〇
隆德	一〇七	一〇七
彭陽	一三〇	一三〇
華池	一〇七	一〇七
環縣	一三〇	一三〇
正寧	一〇七	一〇七
靈武	一三〇	一三〇
中衛	一〇七	一〇七
海原	一三〇	一三〇
固原	一〇七	一〇七
西吉	一三〇	一三〇
隆德	一〇七	一〇七
彭陽	一三〇	一三〇
華池	一〇七	一〇七
環縣	一三〇	一三〇
正寧	一〇七	一〇七
靈武	一三〇	一三〇
中衛	一〇七	一〇七
海原	一三〇	一三〇
固原	一〇七	一〇七
西吉	一三〇	一三〇
隆德	一〇七	一〇七
彭陽	一三〇	一三〇
華池	一〇七	一〇七
環縣	一三〇	一三〇
正寧	一〇七	一〇七
靈武	一三〇	一三〇
中衛	一〇七	一〇七
海原	一三〇	一三〇
固原	一〇七	一〇七
西吉	一三〇	一三〇
隆德	一〇七	一〇七
彭陽	一三〇	一三〇
華池	一〇七	一〇七
環縣	一三〇	一三〇
正寧	一〇七	一〇七
靈武	一三〇	一三〇
中衛	一〇七	一〇七
海原	一三〇	一三〇
固原	一〇七	一〇七
西吉	一三〇	一三〇
隆德	一〇七	一〇七
彭陽	一三〇	一三〇
華池	一〇七	一〇七
環縣	一三〇	一三〇
正寧	一〇七	一〇七
靈武	一三〇	一三〇
中衛	一〇七	一〇七
海原	一三〇	一三〇
固原	一〇七	一〇七
西吉	一三〇	一三〇
隆德	一〇七	一〇七
彭陽	一三〇	一三〇
華池	一〇七	一〇七
環縣	一三〇	一三〇
正寧	一〇七	一〇七
靈武	一三〇	一三〇
中衛	一〇七	一〇七
海原	一三〇	一三〇
固原	一〇七	一〇七
西吉	一三〇	一三〇
隆德	一〇七	一〇七
彭陽	一三〇	一三〇
華池	一〇七	一〇七
環縣	一三〇	一三〇
正寧	一〇七	一〇七
靈武	一三〇	一三〇
中衛	一〇七	一〇七
海原	一三〇	一三〇
固原	一〇七	一〇七
西吉	一三〇	一三〇
隆德	一〇七	一〇七
彭陽	一三〇	一三〇
華池	一〇七	一〇七
環縣	一三〇	一三〇
正寧	一〇七	一〇七
靈武	一三〇	一三〇
中衛	一〇七	一〇七
海原	一三〇	一三〇
固原	一〇七	一〇七
西吉	一三〇	一三〇
隆德	一〇七	一〇七
彭陽	一三〇	一三〇
華池	一〇七	一〇七
環縣	一三〇	一三〇
正寧	一〇七	一〇七
靈武	一三〇	一三〇
中衛	一〇七	一〇七
海原	一三〇	一三〇
固原	一〇七	一〇七
西吉	一三〇	一三〇
隆德	一〇七	一〇七
彭陽	一三〇	一三〇
華池	一〇七	一〇七
環縣	一三〇	一三〇
正寧	一〇七	一〇七
靈武	一三〇	一三〇
中衛	一〇七	一〇七
海原	一三〇	一三〇
固原	一〇七	一〇七
西吉	一三〇	一三〇
隆德	一〇七	一〇七
彭陽	一三〇	一三〇
華池	一〇七	一〇七
環縣	一三〇	一三〇
正寧	一〇七	一〇七
靈武	一三〇	一三〇
中衛	一〇七	一〇七
海原	一三〇	一三〇
固原	一〇七	一〇七
西吉	一三〇	一三〇
隆德	一〇七	一〇七
彭陽	一三〇	一三〇
華池	一〇七	一〇七
環縣	一三〇	一三〇
正寧	一〇七	一〇七
靈武	一三〇	一三〇
中衛	一〇七	一〇七
海原	一三〇	一三〇
固原	一〇七	一〇七
西吉	一三〇	一三〇
隆德	一〇七	一〇七
彭陽	一三〇	一三〇
華池	一〇七	一〇七
環縣	一三〇	一三〇
正寧	一〇七	一〇七
靈武	一三〇	一三〇
中衛	一〇七	一〇七
海原	一三〇	一三〇
固原	一〇七	一〇七
西吉	一三〇	一三〇
隆德	一〇七	一〇七
彭陽	一三〇	一三〇
華池	一〇七	一〇七
環縣	一三〇	一三〇
正寧	一〇七	一〇七
靈武	一三〇	一三〇
中衛	一〇七	一〇七
海原	一三〇	一三〇
固原	一〇七	一〇七
西吉	一三〇	一三〇
隆德	一〇七	一〇七
彭陽	一三〇	一三〇
華池	一〇七	一〇七
環縣	一三〇	一三〇
正寧	一〇七	一〇七
靈武	一三〇	一三〇
中衛	一〇七	一〇七
海原	一三〇	一三〇
固原	一〇七	一〇七
西吉	一三〇	一三〇
隆德	一〇七	一〇七
彭陽	一三〇	一三〇
華池	一〇七	一〇七
環縣	一三〇	一三〇
正寧	一〇七	一〇七
靈武	一三〇	一三〇
中衛	一〇七	一〇七
海原	一三〇	一三〇
固原	一〇七	一〇七
西吉	一三〇	一三〇
隆德	一〇七	一〇七
彭陽	一三〇	一三〇
華池	一〇七	一〇七
環縣	一三〇	一三〇
正寧	一〇七	一〇七
靈武	一三〇	一三〇
中衛	一〇七	一〇七
海原	一三〇	一三〇
固原	一〇七	一〇七
西吉	一三〇	一三〇
隆德	一〇七	一〇七
彭陽	一三〇	一三〇
華池	一〇七	一〇七
環縣	一三〇	一三〇
正寧	一〇七	一〇七
靈武	一三〇	一三〇
中衛	一〇七	一〇七
海原	一三〇	一三〇
固原	一〇七	一〇七
西吉	一三〇	一三〇
隆德	一〇七	一〇七
彭陽	一三〇	一三〇
華池	一〇七	一〇七
環縣	一三〇	一三〇
正寧	一〇七	一〇七
靈武	一三〇	一三〇
中衛	一〇七	一〇七
海原	一三〇	一三〇
固原	一〇七	一〇七
西吉	一三〇	一三〇
隆德	一〇七	一〇七
彭陽	一三〇	一三〇
華池	一〇七	一〇七
環縣	一三〇	一三〇
正寧	一〇七	一〇七
靈武	一三〇	一三〇
中衛	一〇七	一〇七
海原	一三〇	一三〇
固原	一〇七	一〇七
西吉	一三〇	一三〇
隆德	一〇七	一〇七
彭陽	一三〇	一三〇
華池	一〇七	一〇七
環縣	一三〇	一三〇
正寧	一〇七	一〇七
靈武	一三〇	一三〇
中衛	一〇七	一〇七
海原	一三〇	一三〇
固原	一〇七	一〇七
西吉	一三〇	一三〇
隆德	一〇七	一〇七
彭陽	一三〇	一三〇
華池	一〇七	一〇七
環縣	一三〇	一三〇
正寧	一〇七	一〇七
靈武	一三〇	一三〇
中衛	一〇七	一〇七
海原	一三〇	一三〇
固原	一〇七	一〇七
西吉	一三〇	一三〇
隆德	一〇七	一〇七
彭陽	一三〇	一三〇
華池	一〇七	一〇七
環縣	一三〇	一三〇
正寧	一〇七	一〇七
靈武	一三〇	一三〇
中衛	一〇七	一〇七
海原	一三〇	一三〇
固原	一〇七	一〇七
西吉	一三〇	一三〇
隆德	一〇七	一〇七
彭陽	一三〇	一三〇
華池	一〇七	一〇七
環縣	一三〇	一三〇
正寧	一〇七	一〇七
靈武	一三〇	一三〇
中衛	一〇七	一〇七
海原	一三〇	一三〇
固原	一〇七	一〇七
西吉	一三〇	一三〇
隆德	一〇七	一〇七
彭陽	一三〇	一三〇
華池	一〇七	一〇七
環縣	一三〇	一三〇
正寧	一〇七	一〇七
靈武	一三〇	一三〇
中衛	一〇七	一〇七
海原	一三〇	一三〇
固原	一〇七	一〇七
西吉	一三〇	一三〇
隆德	一〇七	一〇七
彭陽	一三〇	一三〇
華池	一〇七	一〇七
環縣	一三〇	一三〇
正寧	一〇七	一〇七
靈武	一三〇	一三〇
中衛	一〇七	一〇七
海原	一三〇	一三〇
固原	一〇七	一〇七
西吉	一三〇	一三〇
隆德	一〇七	一〇七
彭陽	一三〇	一三〇
華池	一〇七	一〇七
環縣	一三〇	一三〇
正寧	一〇七	一〇七
靈武	一三〇	一三〇
中衛	一〇七	一〇七
海原	一三〇	一三〇
固原	一〇七	一〇七
西吉	一三〇	一三〇
隆德	一〇七	一〇七



# 砂糖

## ニューヨーク

**砂糖市況**  
 ニューヨーク十月八日(土)  
 △粗糖 取引閑散、今週の市中賣出高はニューヨーク糖一萬五千袋、ポルトリコ糖二萬九千袋、フィリピン糖十二萬六千袋、合計十七萬袋であった。精製糖會社の手持ちは大分減少してゐるが、あまり急いで買はうとはしない。一方手筋も賣焦る模様はない。新糖の持筋も賣焦る模様はない。新糖の持筋も賣焦る模様はない。新糖の持筋も賣焦る模様はない。

## キユーバ明年糖

### 六十萬トン方減産か

キユーバ來電によれば、製糖開始期は二月一日に決定を見る模様である。しかしながらこれ等の報道も砂糖定期市場に於ては、相場は却つたが生産高は二百萬トン(本年の生産高は二百五十九萬三千トン)にイント低落了。

## リヴァプール

### 小麦市況

リヴァプール十月八日(土)  
 最近のリヴァプール小麦市場においては買氣が終始殆ど現れず、相場も海外安につれて下落した。

## ゴム

### ゴム市況

市況は主としてウォール街及び他の商品市場の動きに支配されてゐる。相場は週初め賑りしてゐたが、マレーの積出が依然多かつたためその後引地んだ。取引は全週を通じて少量に過ぎなかつたが、期近物には若干の手仕舞物現れ、又アメリカ筋の賣物も出てゐた。而して新規の思買ひは皆無の姿であつたが、安値には實需筋から買物現れ七日には市況手堅くなつた。

## 解説

右電のごとくキユーバ政府は産糖額を二百萬トンに制限し、製糖開始期を二月一日とするに大體決定した模様である。  
 若しさう決まればキユーバの産糖額は左の如く減ることになる。  
 一九三〇年 四、七六七、七〇〇  
 一九三一年 三、一三三、三三三  
 一九三二年 二、〇〇〇、〇〇〇  
 一九三三年 一、〇〇〇、〇〇〇  
 政府が今回來年の産糖額を二百萬トンに定めんとしてゐるのは大體次の根拠に基くものと思はれる。  
 一、本年の對米輸出を百七、八十萬トンと見て、これから年末在荷見積りを差引けば、來年の對米新糖輸出割當は百萬トン見當となる。  
 二、來年の對米以外の輸出割當は八十五萬五千トンであるが、キユーバはこれを百萬トン(外にドイツの輸出減だけ増加)に増加せしめんとしてゐる。若しこれが實現すれば舊棚上糖からの輸出二十六萬トンを差引いても七十萬トンを上になる。  
 一、これにキユーバ内地の消費約十五萬トンを加算すると、合計二百萬トンの見當となる。  
 △製糖開始期  
 一、キユーバの製糖開始期は普通通十二月初めであるが、近年減産の一方として製糖開始期を遅らした本年は一月十五日から開始した來年は更に遅らして二月一日となつたのである。

## 砂糖市況

ロンドン十月八日(土)  
 △粗糖 薄商内であつた。  
 △精製糖 需要は閑散、商内も少量出來たに過ぎず相場も變らない。  
 △定期粗糖 初め浮動したが、その後キユーバの見直しに伴つて加せしめんとしてゐる。若しこれが實現すれば舊棚上糖からの輸出二十六萬トンを差引いても七十萬トンを上になる。

## 国際砂糖會議

新限産案を審議  
 ブラッセル十月七日(金)  
 目下ブラッセルにおいて開會中の国際砂糖會議はキユーバ代表提出の新限産案を審議中であるが、來る十二月十二日パリにおいて開かるべき国際砂糖カルテル總會で國際砂糖限産一般協定の調印を見るものと期待される。

## 砂糖消費高

ベルリン十月三日(月)  
 ドイツ著名の砂糖統計家リヒト氏は昨年九月より本年八月末までの十二ヶ月間のヨーロッパ主要十一ヶ國における砂糖消費高を七百四十三萬三千トン(自國産糖を含む)と發表した。これを昨年同期の七百五十一萬四千トンに比較すれば三十七萬一千トンの減少である。

## 明年糖を賣約

ジャワの工場  
 スラバヤ十月八日(土)  
 トラスト加盟外の工場は一九三三年白双一トンを七、十月工場は五五〇で賣約したが、右値段は輸出港の値段に直すと六盾一〇に相當する。

## ジャワ砂糖トラスト

昨年産白双賣約  
 (十、十一、十二月渡)  
 十月四日(火) 七〇〇トン  
 五日(水) 七〇〇  
 六日(木) 七〇〇  
 七日(金) 八〇〇  
 八日(土) 八〇〇  
 △製糖作業終了工場數 一〇四工場

## 小麥

### シカゴ小麥市況

シカゴ十月八日(土)  
 相場は今季の新安値を現出した。

## シカゴ小麥市況

シカゴ十月八日(土)  
 相場は今季の新安値を現出した。

## 貨物運賃引下

大連十月五日(水)  
 大連十月五日(水)  
 本年一月 四、九三三  
 二月 四、八五五  
 三月 四、七七七  
 四月 四、七〇〇  
 五月 四、六二二

## 自動販賣高

GM社九月中  
 ニューヨーク十月八日(土)  
 ゼネラル・モーターズ會社の九月中における消費者向自動販賣高(取扱店より一般需要者への販賣高)は二萬四千六百九十四臺で前月より一萬二千五百三十六臺、即ち三割五分方の急減を示した。

## 廣祐丸事件和解

廣祐丸事件和解  
 廣祐丸は昨年十二月差押えを受け、今月十日に差押えを解除した。これは今月十日に差押えを受け、今月十日に差押えを解除した。これは今月十日に差押えを受け、今月十日に差押えを解除した。

## 英船と衝突

英船と衝突  
 ロンドン十月七日(金)  
 ブルースター汽船會社所屬汽船「フリック・スター」(一一、八六七)は英佛海峽航行中七日ダンジュネス岬沖でノルウェー船「チャレンテ」(一、三二七)と衝突し救助信號を發した。チャレンテの乗組員は直にアフリック・スターに收容された。アフリック・スターも破損を受けたが、そのまゝロンドンに向け航中である。

## 船隻

### 船隻

船隻  
 ロンドン十月四日(火)  
 最近の海運市場においては市況概して閑散である。主なる成約運賃は左の通りである。



昭和七年十月二日—八日發信

# 炭界漸く好轉

## 前途に一道の光明

石炭聯合會調査、八月中全國送金乃至五十錢の値上げをなすに至り、一月以降送金制限率擴張の効果を表面的に現はしてゐる。一方同月末貯炭高は坑所、港頭、市場合計二百八十萬四千トンで、これ亦前月に比較して一萬二千トン減少した。

### 石炭販賣會社 設立正式決定

石炭聯合會は十月三日理事會を開き石炭販賣會社に關して販賣會社設立案を正式に決定した。よつて十一月下旬聯合會理事會を網羅する新會社創立總會を開催するに着手した。なほ新會社への取組となつた。なほ新會社への取組となつた。なほ新會社への取組となつた。

### 大連汽船會社 大連航路割込

大連汽船會社は大連—上海航路の不振により大打撃を受けたがこれを現在商船が獨占してゐる大連—内地航路に割込むことによつて埋合せるべく具體案を作成した。この案によると現在商船が六隻の優秀船をもつて隔日に運航し大連—門司間四十四時間、門司—神戸間

### 東株科學

十月第一週

週初め新東相場はリットン報告に一應敬意を表し、前週に比し二圓四十錢安の百六十五圓五十錢と寄り付き、二圓二十錢と低落了。しかし強氣主力筋の押目買物があつて、却つて四五圓どころに引返し手堅い保合をなした。一部の軟派においてさへ深押しを豫想せず、安値を狙つては絶えず利を入れる有様であつた。

### 爲替安影響

四日(火)も相場はさしたる變化がなかつたが、日米爲替の二十三ドル丁度に低落を傳へて人

十八時間、合計六十二時間を用してゐるに對し、大連汽船では二十一ノット、八千トンの新造船二隻を建造して四日毎に運航し、大連—門司間三十時間、門司—神戸間十時間、計四十時間で商船より優に一晝夜を短縮してスピードアップにより乗客を吸収せんとするものである。

### 大坂三品取引所 人絹上場規定

大坂三品取引所では十月六日商議員並に人絹上場準備委員會を開催、人絹上場に伴ふ取引所側の業務規定變更案を附議原案通り可決した。内容の主なるものは左の如くである。

### 平凡裡に變化

前月から引續き平凡な人絹相場をたどつてはゐるが、事情は大分變化してきてゐる。第一相場の居所が十圓方も違つてゐる事、仕手關係においても今週中頃より強氣主力筋の手詰めが目立つてきたことである。

### 市況不味

しかし市場も既に以前から活躍時代を去つて沈滞期に向つてゐる折柄とて、僅かばかりの材料は悉く黙過される有様である。殊にこの爲替安も直ちに落付いたので結局一時的影響を示した

### 九月中の 對外貿易概算

輸出		輸入	
九月	九、七五五	九月	九、七五五
前年同期	一〇、〇〇〇	前年同期	一〇、〇〇〇
差	-二、二四五	差	-二、二四五

### 綿業統計

九月下旬		九月以降累計	
本年	九、七五五	本年	九、七五五
前年同期	一〇、〇〇〇	前年同期	一〇、〇〇〇
差	-二、二四五	差	-二、二四五

### 重要商品別

品名	九月	前年同期
米	一、二五五	一、二五五
小麦	一、二五五	一、二五五
大豆	一、二五五	一、二五五
砂糖	一、二五五	一、二五五
茶	一、二五五	一、二五五
生絲	一、二五五	一、二五五
羊毛	一、二五五	一、二五五
棉花	一、二五五	一、二五五
鐵	一、二五五	一、二五五
銅	一、二五五	一、二五五
錫	一、二五五	一、二五五
鉛	一、二五五	一、二五五
鋅	一、二五五	一、二五五
ニッケル	一、二五五	一、二五五
白金	一、二五五	一、二五五
銀	一、二五五	一、二五五
金	一、二五五	一、二五五

### 綿糸生産高

九月中の		前年同期	
本年	九、七五五	前年同期	九、七五五
前年同期	一〇、〇〇〇	前年同期	一〇、〇〇〇
差	-二、二四五	差	-二、二四五

### 綿糸輸入高

九月下旬		九月以降累計	
本年	九、七五五	本年	九、七五五
前年同期	一〇、〇〇〇	前年同期	一〇、〇〇〇
差	-二、二四五	差	-二、二四五

### 棉花輸入高

九月下旬		九月以降累計	
本年	九、七五五	本年	九、七五五
前年同期	一〇、〇〇〇	前年同期	一〇、〇〇〇
差	-二、二四五	差	-二、二四五

綿糸布在荷高 (9月30日現在)									
【輸出綿糸布同業會調査・東京は日本棉花同業會横濱】									
【出處所調査・單位綿糸は40玉入換算、綿布は担】									
品名	單位	東京		大阪		神戸		名古屋	
		本年	昨年	本年	昨年	本年	昨年	本年	昨年
40玉入	担	—	—	1,547.0	1,441.0	398.0	100.0	18.0	235.0
20玉入	担	8,564.5	655.5	13,952.0	3,281.0	—	—	3,498.0	1,870.5
チヌ	担	1,144.0	254.0	6,131.0	2,994.5	—	—	7,953.4	1,881.0
ス	担	—	—	—	—	—	—	—	—
合	担	9,708.5	909.0	21,631.0	7,716.5	398.0	100.0	11,469.4	3,986.5
粗	担	—	—	4,981.0	4,240.0	1,783.0	5,465.0	311.0	605.0
綾	担	—	—	818.0	2,878.0	205.0	608.0	1,462.0	1,122.0
天	担	—	—	267.0	474.0	170.0	13.0	550.0	505.0
生	担	77.0	214.0	4,778.0	9,479.0	843.0	274.0	59.0	1,097.0
小	担	—	—	8,809.0	3,407.0	—	—	1,304.0	770.0
幅	担	—	—	4,959.0	12,359.0	135.0	117.0	12.0	206.0
綿	担	—	—	11,757.0	15,632.0	1,492.0	1,329.0	642.0	1,091.0
地	担	—	—	11,757.0	15,632.0	1,492.0	1,329.0	642.0	1,091.0
生	担	—	—	11,757.0	15,632.0	1,492.0	1,329.0	642.0	1,091.0
加	担	—	—	11,757.0	15,632.0	1,492.0	1,329.0	642.0	1,091.0
工	担	—	—	11,757.0	15,632.0	1,492.0	1,329.0	642.0	1,091.0
合	担	3,696.0	6,961.0	21,525.0	19,229.0	843.0	687.0	275.0	2,513.0
計	担	4,272.0	8,784.0	57,894.0	67,698.0	5,471.0	8,493.0	4,615.0	7,909.0



週統計

アメリカ通貨及金融状態

(10月5日現在、單位百萬ドル)

Table with columns for gold reserves, currency circulation, and government securities. Includes data for 9/21, 9/28, and 10/5.

Table with columns for gold reserves, currency circulation, and government securities. Includes data for 9/21, 9/28, and 10/5.

アメリカ聯邦準銀週報

(10月5日現在、單位百萬ドル)

Table showing assets and liabilities of the Federal Reserve. Includes categories like total assets, gold, and government securities.

Table showing liabilities of the Federal Reserve. Includes categories like total liabilities, federal reserve notes, and deposits.

聯邦準備券及預金に對する支拂準備率

Table showing the ratio of cash and government securities to federal reserve notes and deposits.

イングランド銀行週報

(10月5日現在、單位千ポンド)

Table showing assets and liabilities of the Bank of England. Includes categories like government deposits, private deposits, and gold.

Table showing the ratio of gold and government securities to banknotes and deposits.

フランス銀行週報

(9月30日現在、單位百萬フラン)

Table showing assets and liabilities of the Bank of France. Includes categories like gold, currency circulation, and government securities.

Table showing the ratio of gold and government securities to banknotes and deposits.

ライヒス銀行週報

(9月30日現在再録、單位百萬マルク)

Table showing assets and liabilities of the Reichsbank. Includes categories like exchange reserves, gold, and currency circulation.

日本銀行週報

交換券發行高 (日本銀行10月4日發表表9月25日-10月1日平均、單位千圓)

Table showing exchange bill issuance and other financial data of the Bank of Japan.

營業報告 (10月1日現在、單位千圓)

Table showing operating reports of the Bank of Japan, including capital and reserves.

Table showing assets and liabilities of the Bank of India. Includes categories like unutilized capital, cash, and gold.

インド政府通貨週報

(9月30日現在、單位十萬ルピー)

Table showing government currency circulation and other financial data of India.

Table showing the ratio of currency circulation to government securities.

上海銀在荷高

Table showing the amount of Shanghai silver in the Netherlands. Includes data for 10/6 and previous periods.

Table showing the amount of Shanghai silver in the Netherlands. Includes data for 9/22, 9/29, and 10/6.

アメリカ棉花統計

(ニューヨーク棉花取引所發表、10月7日迄今季累計、單位千俵)

Table showing US cotton statistics, including export and import figures for various countries.

Table showing US cotton statistics, including export and import figures for various countries.

Table showing world cotton statistics, including export and import figures for various countries.

Table showing world cotton statistics, including export and import figures for various countries.

Table showing world cotton statistics, including export and import figures for various countries.

Table showing world cotton statistics, including export and import figures for various countries.

Table showing world cotton statistics, including export and import figures for various countries.

Table showing world cotton statistics, including export and import figures for various countries.

Table showing world cotton statistics, including export and import figures for various countries.

キューバ砂糖統計

(ウイレット・グレー商會10月1日調、單位トン)

Table showing Cuban sugar statistics, including production and export figures.

Table showing Cuban sugar statistics, including production and export figures.

Table showing Cuban sugar statistics, including production and export figures.

イギリス・ゴム統計

(ロンドン・ゴム協會發表、單位トン)

Table showing UK rubber statistics, including import and export figures.

Table showing UK rubber statistics, including import and export figures.

Table showing UK rubber statistics, including import and export figures.

Table showing UK rubber statistics, including import and export figures.

Table showing UK rubber statistics, including import and export figures.

Table showing UK rubber statistics, including import and export figures.

大連埠頭特産物荷動統計

(9月26日—30日、單位キログラム)

Table showing special products in Dalian port, including storage and movement figures.

Table showing special products in Dalian port, including storage and movement figures.

Table showing special products in Dalian port, including storage and movement figures.

Table showing special products in Dalian port, including storage and movement figures.







金物	10月	3日(月)	(一トシニ付)										海峽錫 紐寄、一口一車25トン、 一付度に付	電氣銅 (一付度建) 10-12月限	c.i.f. 銅 (一噸)	c.i.f. ハ ンブルグ (一付度)	海峽錫 一擔建
			標準銅		電氣銅		標準錫		鉛		亜鉛						
			現物	先物	買手	賣手	現物	先物	現物	先物	現物	先物					

相場	10月	3日(月)	標準銅		電氣銅		標準錫		鉛		亜鉛		海峽錫 紐寄、一口一車25トン、 一付度に付	電氣銅 (一付度建) 10-12月限	c.i.f. 銅 (一噸)	c.i.f. ハ ンブルグ (一付度)	海峽錫 一擔建
			現物	先物	買手	賣手	現物	先物	現物	先物	現物	先物					

棉	10月	3日(月)	(一 封 度 建)										12月限	アレキ サンドリヤ
			10月限	12月限	1月限	3月限	5月限	7月限	現物	高値	安値	11月限		

花	10月	3日(月)	(一 封 度 建)										△印名目 (一キヤンデー建)			プローチ	
			12月限	12月限	1月限	2月限	3月限	5月限	現物	留比	留比	留比	留比	留比	留比		

場	10月	3日(月)	米 棉 (ストリクト・ミドリング) 一擔建								一 欄 建 (400 封 度)							
			10月限	11月限	12月限	1月限	2月限	3月限	4月限	10月限	11月限	12月限	1月限	2月限	3月限	4月限		

綿糸布相場	10月	3日(月)	右20手 (一欄建)				10月5日(水)				10月8日(土)				一 欄 建 (400 封 度)							
			10月限	3月限	10月限	3月限	10月限	3月限	10月限	3月限	10月限	11月限	12月限	1月限	2月限	3月限	4月限					

生	10月	3日(月)	定 期 (一 封 度 建)										10月限		賣 買 出 來 高
			10月限	11月限	12月限	1月限	2月限	3月限	4月限	5月限	高値	安値			

糸	10月	3日(月)	日 本 生 糸										白十四中D格, 十斤建		
			10月限	11月限	12月限	1月限	2月限	3月限	4月限	5月限	10月限	11月限	12月限	1月限	2月限

場	10月	3日(月)	(一 封 度 建)						リ	10月3日(月)	与
			支那再練糸	リオン經糸	日本機練糸	飛切	細糸	支那糸XA			









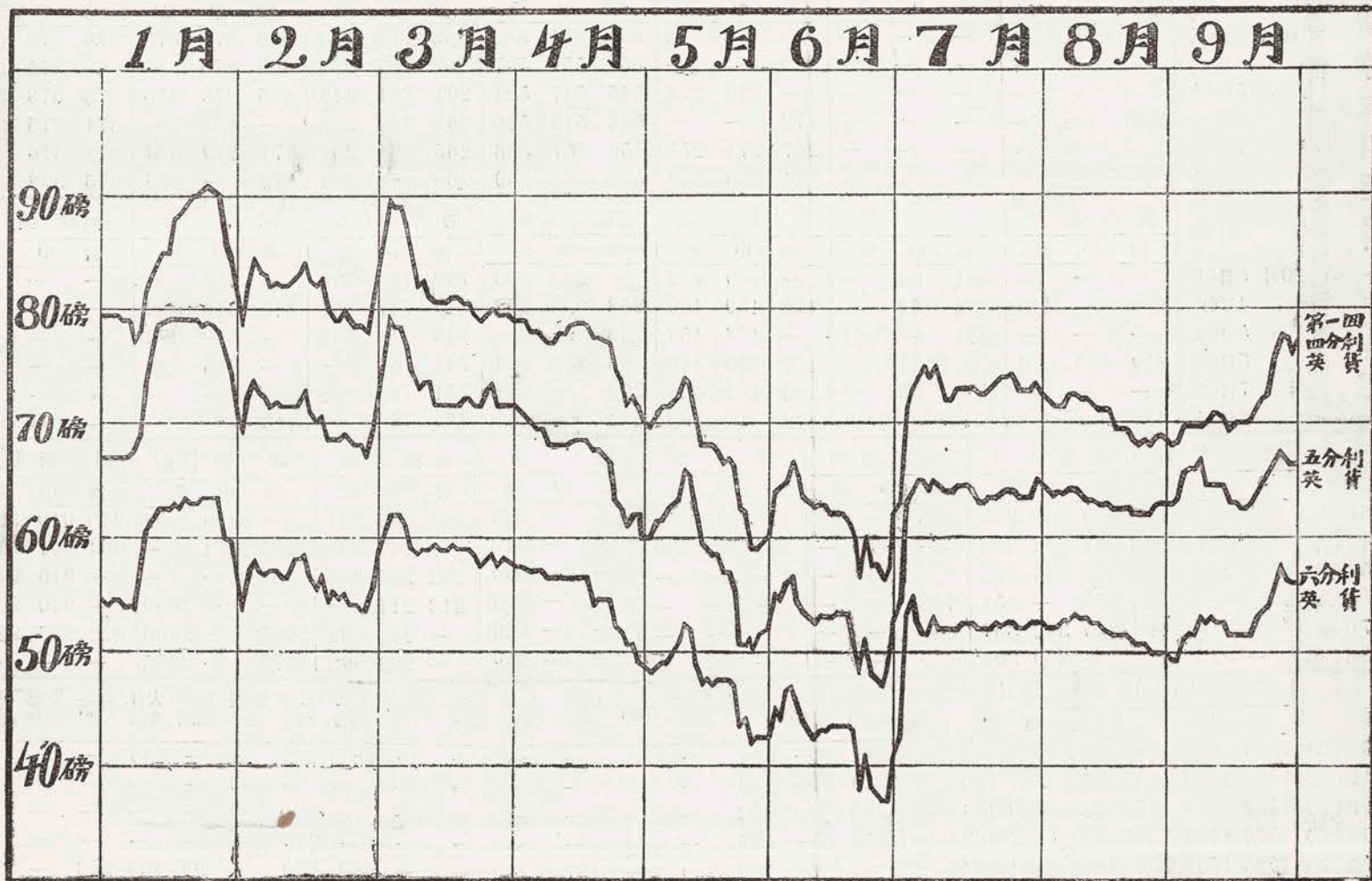


# 國際經濟グラフ

昭和七年九月

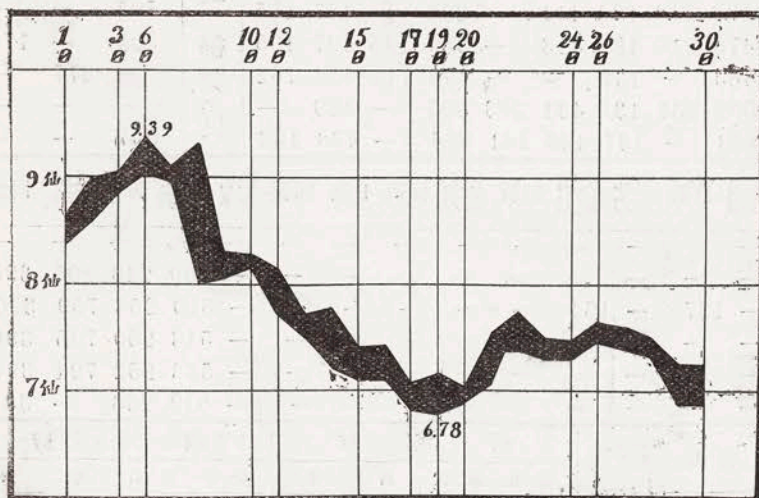
## ロンドン日本公債相場

(額面百ポンドに付)



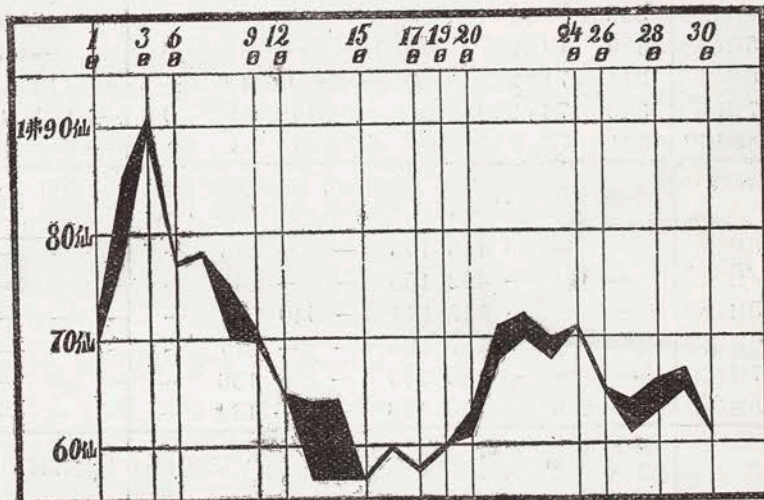
## ニューヨーク棉花相場

(定期十二月限)



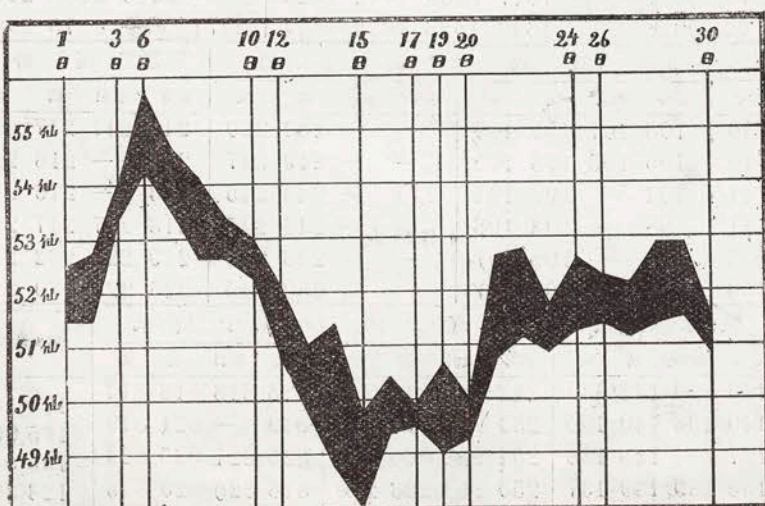
## ニューヨーク生糸相場

(定期十月限)



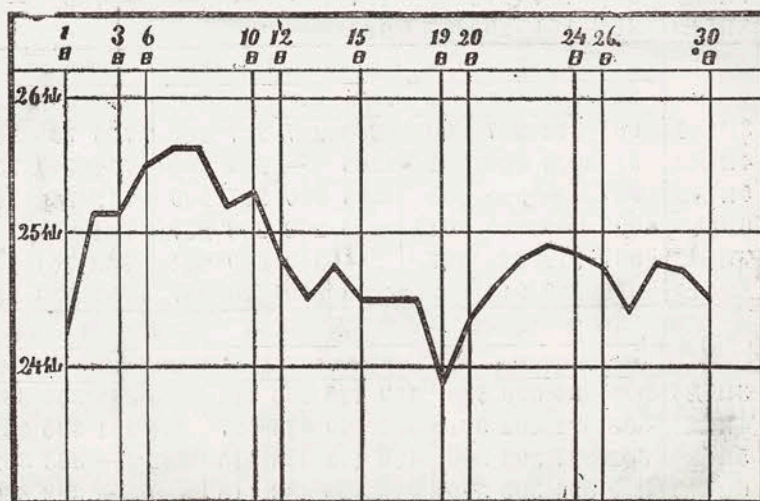
## シカゴ小麦相場

(定期九月限)



## ニューヨーク海峽錫相場

(一封度に付)



○本誌定価 一ヶ月分金一圓、一ヶ年分金十圓  
 一ヶ月分金一圓、一ヶ年分金十圓  
 廣告料金  
 普通面一行一圓五十錢  
 記事面一行一圓五十錢  
 發行所 東京市京橋區銀座西八丁目九番地  
 新聞聯合社  
 電話銀座代表番號(57)三三三三番(5)  
 編輯發行兼印刷人 大川幸之助